

地域の力が強くなることが、渋川を元気にすることだと思っています。毛細血管のように、地域の隅々に血が通うような市政をしていきたいと思っています。：

〔10月13日北橘地区対話集会でのあいさつ〕

## 「地域の力」

皆さんこんにちは。師走を迎え、お忙しい日々を過ごされていることと思います。

11月12日の上毛新聞に、国や県が学術的な価値が高いと認めた「天然記念物」の数が、

渋川市は県内の市

町村で最多の12件※

あると報道されました。今、人口減少・高齢化が進み、「地域の力」が弱くなっています。

地域の力の源泉

は人口だけでなく、住んでいる人々がいかに地域を愛し、地域を誇りに思うかにあると思いま

す。渋川には、天然記念物に限らず史跡など多くの文化財が各地にあります。



こんにちは!!

# 市長です

Vol.2

これらの地域の宝

〔参考〕渋川市の天然記念物  
▽国指定天然記念物＝敷島のキンメイチク(津久田) ▽県指定天然記念物＝藍園墓地の大ケヤキ(渋川(上郷))、早尾神社の大ケヤキ(中村)、金島の浅間石(川島)、金蔵寺のシダレザクラ(金井)、下郷の大クワ(渋川(下郷))、祖母島のキンモクセイ(祖母島)、大山祇神社の大フジ(横堀)、雙林寺の大カヤ(中郷)、雙林寺の千本カシ(中郷)、桜森のヒガンザクラ(津久田)、溝呂木の大ケヤキ(溝呂木)、ヒメギフチヨウ(深山)



を、地域の力を強くする起爆剤にしていきたいと思います。「地域にこだわり、現場に向き合い、小さな声に耳を傾け」、地域の皆さんとともに地域の力を強くして参ります。※12件には、生息地域の特定が難しい動物種としてヒメギフチヨウが除かれています。